

寄付の御礼

【令和3年1月～令和3年7月】
岡崎誠子様 本田日出幸様 中島仁様 立山明子様

武蔵焙煎工房より新ギフトのご紹介

武蔵焙煎工房では「筒ギフト」を販売中です。ドリップタイプのコーヒーを5袋、この筒の中に詰めています。個包装のドリップタイプに比べて、包装資材が少なく済み、コンパクトでエコな商品となっています。可愛い猫ラベルと犬ラベルにリボンをつけてお作りいたします。ご予算に応じて（800円～5000円）ギフトもご用意いたします。

LINEからも、ご注文やお問合せ賜ります。ぜひご利用ください。

(LINE 対応 平日 9:00～16:30)

※電話番号が変更になります。



TEL : 096-223-7797 FAX : 096-288-1763



サンシャインワークスのホームページにて、
最新情報を公開しています。

<https://www.sunshineworks.net/>

編集後記

コロナウイルス渦中で、当法人も各事業所、利用者支援とコロナ対策に常に気を緩められない時期が続いています。利用者の安心安全を守る対応はもちろん、このような時期でも、利用者、支援員共に、「笑顔」でお仕事出来るよう取り組んで参ります。(内田忠宣)

ひまわり

ひまわり 第48号
2021年8月6日発行
〒861-1115
熊本県合志市豊岡 2000-1653
社会福祉法人 共生福祉会
電話 096-248-7273
発行責任者 理事長 岡崎誠子
制作 サンシャインワークス広報委員会

新年度のあいさつ

理事長 岡崎誠子

新年度が始まったと思う間もなく、季節はあっという間に猛暑の夏になりました。この夏はコロナと熱中症予防と本当に厳しい対策を迫られています。コロナお見舞い申し上げます。

コロナの流行はまだまだ収束の兆しが見えません。みなさん、自粛、感染予防生活に少々お疲れではないでしょうか。しかし、ここはじっと我慢して、感染予防生活を続けるほかありません。

先日、私共施設職員はPCR検査を受けまして、異常なしという結果でしたので、ひとまずホッとしたところです。施設内でも、来所者記録、検温、換気、パーテーション設置、休憩・食事時間は密を避ける、除菌拭き掃除、など徹底し予防に取り組んでいます。そのためか副産物として、建物内は整理整頓され、窓や床も見違えるほどきれいになりました。

3月にクリニックを諸般の事情により閉院致しました。建物は残りますので、A型・B型事業や、相談支援事業で活用する予定です。コーヒー焙煎・販売もここに移し、カフェも設ける予定です。サンシャインワークスにおしゃれな花を添えるようになればいいなあと期待しています。

B型事業では施設外作業が増えています。今年4月より開始した清掃事業では、自己流を排し清掃会社の指導を受けて、プロの流儀で取り組んでいます。プロの力を持つことは利用者の皆さんの誇りにつながると思います。また、今後のB型事業の柱として育ててほしいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

社会福祉法人 共生福祉会 理念 「希望をカタチに」

人はだれでも幸せに生きていきたいという希望があります。そのためには社会が共に生きるためのカタチになっていかなければなりません。私たちは働いて自立したいという希望を持っている人が、その意欲、能力を生かすためのカタチとして福祉工場を創りました。でもまだまだ小さいカタチでしかありません。共に生きる社会にしていけるためにはもっと多くの努力が必要で、もっと大きなカタチを創り出すことが求められています。私たち一人ひとりの力は微力ですが、みんなが一緒になって力を合わせて、共生する大きな力を育てていきたいと思ひます。

基本方針

1. 創意工夫 多様な福祉サービスが利用者の意向を尊重して、総合的に提供されるよう創意工夫する。
2. 個人の尊厳の尊重 利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援する。
3. 質の向上と透明性 自主的に経営基盤の強化を図り、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図る。
4. 地域福祉の推進

管理者あいさつ

統括管理者 塚本嘉郎

日を追うごとに夏らしくなるこの頃、いかがお過ごしでしょうか。

日頃より新型コロナウイルス関連で疲弊する中、この全国各地での豪雨等の災害が心配されますが、関係者さま一同、大きな被害に及ばぬよう願うばかりです。

さて、令和3年度がスタートしてから、早くも3ヶ月が過ぎました。当法人では昨年度3月にクリニックの閉院、4月に特定相談支援事業を開始、5月には就労定着支援事業を開始、6月には理事・評議員の改選と慌ただしく日々が過ぎていきました。理事・評議員の改選では、今回で任期を終えられた方も数名おられます。これまで法人運営を支えて下さり、ありがとうございます。今後もお時間があるときは、気軽に施設に来所いただき、お話ができれば幸いです。継続していただく方々におきましても、新しい顔ぶれになりますが、引き続きよろしくお願いたします。

まだまだ落ち着かない日々が続きますが、虐待防止対策や事業継続のためのBCP計画などの整備のほうもすすめていかないとと思う今日この頃です…。BCP計画といえば災害も含め、色々な困難が次々に目の前にあらわれてくるものだと特に最近、感じるようになりました。大きな困難に立ち向かうのは、一人ではとても無理です。大きな困難を迎えた際に職員が一丸となって乗り越えていけるように、普段の課題から個人個人の知恵と工夫を出し合い、チームで共有し、その課題を乗り越えていくという習慣づくりを組織として目指していきたいと思います。そのためには、コミュニケーションが欠かせませんので、コロナ禍で人と人の一定の距離が求められますが、それもまた知恵と工夫で乗り越えていきたいと思います。

多機能型管理者 内田和典

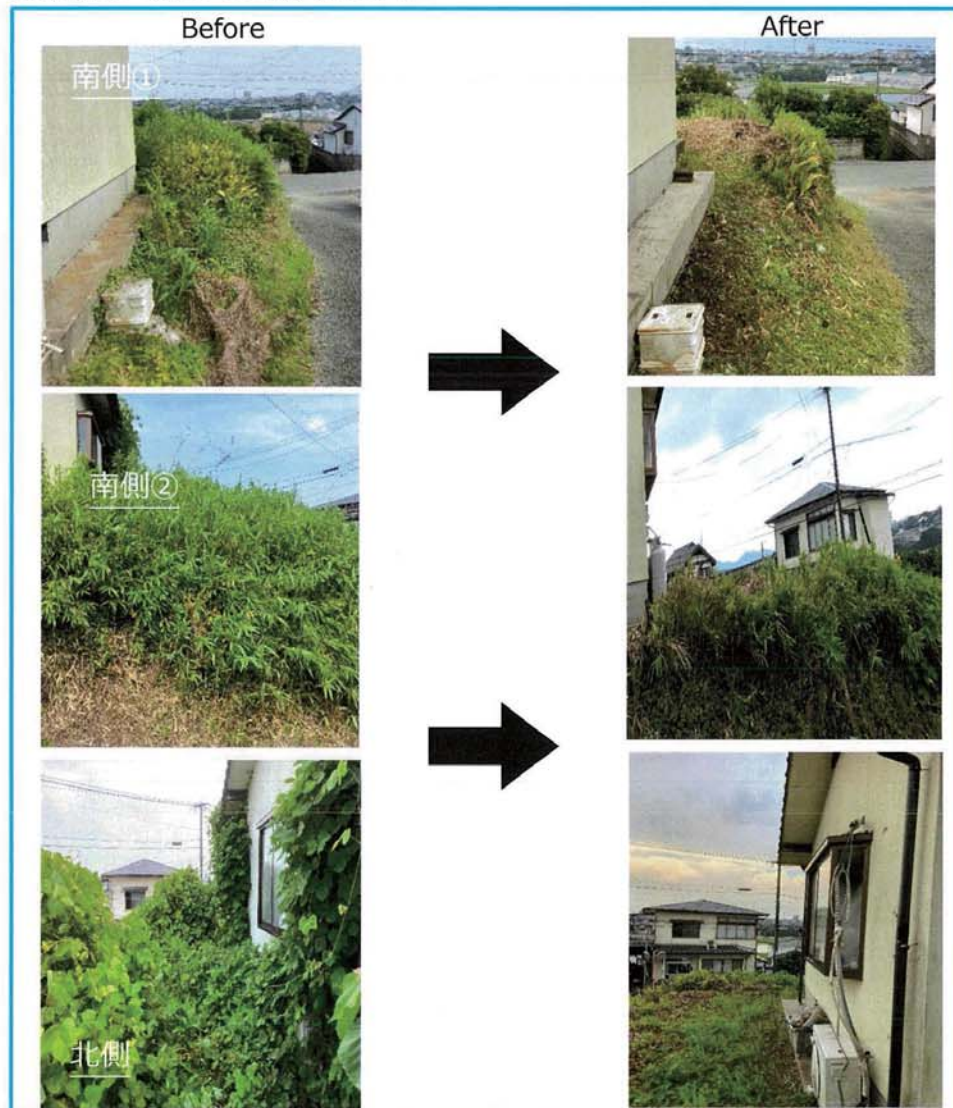
今年度も、前年度に続き収束の目処がたないコロナウイルス渦中での不安のスタートとなりました。幸いにも、今のところ当法人内からは感染者が出ておらず、通常通りの業務が出来ています。ですが、熱発した人が出るたびに心が落ち着かない日々です。その様な中、一筋の光とも言うべき、ワクチンの接種が始まりました。すでに接種した方もいるようですが、私自信も予約が取れて安堵しているところです。まだまだ、収束には期間がかかる様子ですが、根負けせずに上手に付き合っていきたいと思います。

今年度から新しく、特定相談支援事業と就労定着支援事業が始まりました。どちらとも、着々と利用者さんが増えている状況です。これからも、当法人に出来る事を模索しながら頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。

除草作業日誌～ある個人様宅編～

同業者様より、「家の周りに雑草が生い茂っていて、自身では除去が難しい方がおられて…」と紹介して頂いた初めての個人様宅除草作業。今回、広報誌で作業写真を披露する事ができましたのでご紹介させていただきます。

伸びきった草やツタに悩まれていた家主さんが終わる頃にはとても喜ばれており、見た目も気持ちもスッキリするお仕事でした。皆さんの周りでもし、お困りの方が居られましたら当法人も検討の一択としてご考慮ください♪



除菌清掃始めました

今年度から、施設外清掃に“清掃のプロ”とコンサルタント契約をし、「除菌清掃」を取り入れ始めました。


この活動を始めたきっかけは、ある建物への清掃作業を請け負ったことにありました。そこは、何か所ものトイレ等の水まわり、長い廊下やホールなど様々な建物で、「清掃」について意識を高めるには、もってこいの環境でした。今なお続くコロナ禍の中、私たちは請負業務が中心のため、請負先からの急な受注減など、リスクに対して何か対策をと思っていたところだったので考えるよききっかけとなりました。

その中で、通常の清掃では他との差別化が図れないと考え、コロナ禍中という事もあり、「除菌清掃」を選びました。この清掃の効果についてですが、清掃方法もこれまでのトイレ清掃の概念を覆す内容で、色々な道具や数種類の薬剤を使用するといったものです。1週間もすれば明確に分かる程で、臭いや便器の輝きが以前とはまったく違うものになりました。

私たちの目指すところは「プロ化」です。清掃への知識・技術の発展の為、施設内でも施設外作業同様の道具を準備して、「施設内除菌清掃」に取り組んでいます。「除菌清掃」について、気になることがあればお気軽にお問合せください。（担当：内田）


1 清掃の手順

① ウールダスターを使った高い所の埃取り



1. 換気扇のすき間などの埃を取り、柱上や壁の上部の埃をとります。
2. ドアの上にウールダスターを当てて掃らせ、埃を取る。
3. トイレの壁にマイクロファイバースポンジを当てて掃らせ、埃を取る。

② 壁拭き



1. 高所の壁拭き。
ハンコフレームにモップを取り付け、ナバックをモップに含ませる。
2. 低い所の壁拭き

1と同じ様にハンコフレームに取り付け、ナバックを含ませて低い所の壁を拭く。

③ 肌が触れるところの清掃



青いマイクロクロロスにナバックを含ませる。

拭きつけた箇所は必ず拭き取り、2分程度乾かす。

1. 便座を拭き、面を変える。

2. レバー、スイッチ、トイレのドアノブ、タンク、出入口扉のノブを拭く。

3. マイクロクロスをSKで手洗いし、軽く絞る。

④ 肌が触れない所。(汚物で汚れた場所を拭く。)



赤いマイクロクロロスにナバック希釈液を含ませる。

1. タンク、レバーを置いて台を拭く。
2. 面を変えてナバックを含ませ、便器、便座の下全体を拭き取る。

※不潔な所は最後に拭き、使用後はしっかりとクロスを洗って下さい。

3. マイクロクロスをSKで手洗いし、軽く絞る。

新規事業所紹介

就労定着支援事業の紹介

サービスマネジメント責任者 小野 郁子

移行支援やA型から企業に就職した方は、「仕事を一日でも長く、安定して続けたい!」と希望を持っていきます。その後もご本人はもちろん、企業や家族とのパイプ役になり、職場に定着していくための支援を行います。対象は、就労移行支援、就労継続支援、自立訓練、生活介護などの利用を経て一般就労へ移行した方。期間は最長3年間。仕事を長く続けていくための方法や生活面の困りごとなどを伺います。些細な日常的なことから仕事上の悩みまで、「安心して働くために」今抱えている様々なことを一緒に考えていきます。これまでも終了生とは、同窓会やフェスタなど連携をとってききましたが、より一層丁寧に寄り添っていく取り組みです。

相談支援事業所の紹介

相談支援員 岡崎 民

共生福祉会では、2021年4月、相談支援事業所「ゆめかたち」を開設いたしました。相談支援事業所とは、障害を有する方やそのご家族などが、生活をする中で困ったり悩んだりした際に、専門の相談員が話を聴き、解決に向けて一緒に考えるところです。例えば、「障害福祉サービスに興味があるけど、だれに相談したらいいの?」「仕事があったいけど、見つからない。誰か相談にのってほしい…」というご相談に応じ、ご本人のご希望に沿った進路を一緒に考え、見つけていきます。合志市以外にお住まいの方の相談も受け付けています。今、ひとりで悩んでいらつしやる方、ご家族のごことで悩みのある方、まずはご相談下さい。この4月に開設したばかりなので、相談員としてはまだまだ未熟ですが、一生懸命お手伝いいたします。

相談支援事業所とは?

障がいや有する方やご家族などが、生活する中で困ったり悩んだりした際に、専門の相談員が話を聴き、解決に向けて一緒に考えます。

このような場合にご相談ください

- ・ 仕事をしたけれど、見つからない、長続きしない、相談にのってほしい。
- ・ 一人暮らししてみたいけど、不安…。
- ・ 障害福祉サービスを見学したい。誰か一緒について来てほしい。
- ・ 障害福祉サービスに興味があるけど、誰に相談したらいいの?